

Weekly Report



ロータリーは機会を開く

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会を開く
(ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、
力を発揮しよう」

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：湯澤 信雄
幹事：山口 哲司
クラブ広報委員長：鈴木 実
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1927回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2020年7月2日(木) 晴 第1回

司会：湯澤勇生 会場委員長
斉唱：「君が代」「日も風も星も」

会長挨拶

湯澤 信雄 会長

皆さんこんにちは。名古屋瑞穂RC42代目会長を仰せつかった湯澤信雄です。よろしくお願ひ致します。関谷会長、堀副会長、鈴木淑久幹事、1年間大変お疲れ様でした。また、伊藤豪さん、西名古屋分区のガバナー補佐、ご苦労様でした。



関谷年度におきましては、今年の2月以降は新型コロナウイルスの影響でイレギュラーな会の運営を余儀なくされました。大きな行事のIMや40周年の記念式典の中止など、松波IM実行委員長、松井40周年実行委員長、ならびに副委員長や委員の皆様も大変ご苦労なされたと思います。本当にお疲れ様でした。

6月の最終例会でチャーターメンバーの野崎さんから、会長・幹事を留年したらどうだろうというお話がありましたが、私もそう思っていました。上半期については隔週で関谷直前会長に会長挨拶をお願いしても良いかなと…

それはさておきまして、新型コロナウイルスはまだ治療方法が確立されていませんし、ワクチンも国内ではようやく第一段階の治験が始まったばかりです。この一週間で東京都やその周辺では、かなりの数のPCR検査で陽性者が出ております。愛知県や岐阜県・三重県では数名ですが、この先まだまだ余談を許しません。状況の変化を見ながら、ロータリー活動、例会の運営を柔軟に対応して行かなければと思っています。

私はこの7月で67歳になり、年齢はますますおりますが、ロータリー歴10年目とまだまだ新米ロータリアンです。梅村副会長、山口幹事をはじめ各委員会の委員長の皆さま、また会員の皆さまのご協力を得ながら精一杯努めてまいりますので、一年間よろしくお願ひ致します。

バッジ伝達式

関谷直前会長より湯澤新会長へ、鈴木直前幹事より山口新幹事へのバッジの伝達が行われました。



新会員入会式

新会員：宮崎信次さん

約10年ぐらい前に退会させていただいて、2・3年ほど前に息子に会社を譲り、時間ができたので入会させていただきました。よろしくお願ひ致します。



年度初め乾杯挨拶

関谷俊征直前会長

素晴らしい一年、楽しい一年になりますよう皆さまのご健勝を祈念して杯を上げたいと思います。そして、湯澤年度の成功に向けて乾杯をしたいと思います。乾杯！



出席報告

原田 敬生 出席委員

会員70名 出席53名 (出席計算人数53名) 出席率 85.5%

ニコボックス

原田敬生ニコボックス委員

- ・一年間よろしくお願ひします。 湯澤 信雄さん
- ・湯澤会長、山口幹事のご活躍を祈ります。 関谷 俊征さん
- ・宮崎さん、入会大歓迎です。 渡辺喜代彦さん
- ・湯澤会長、山口幹事一年間ご苦労様です。 山口 哲司さん
- ・宮崎さん再入会楽しみにしておりました。ゴルフ同様よろしく！ 7月は私の誕生日です。 松波 恒彦さん
- ・今年度もよろしくお願ひします。 稲葉 徹さん
- ・湯澤会長、山口幹事一年間お世話になります。 頑張って下さい。 堀 慎治さん
- ・湯澤会長、山口幹事一年間ご苦労様です。 1年間の無事をお祈りしております。 松田 浩孝さん
- ・今年も1年のスタートとなりました。 湯澤さん、山口さんよろしく。 近藤 茂弘さん
- ・本年度もよろしくお願ひします。 湯澤会長、山口幹事頑張って下さい!! 田中 宏さん
- ・妻の誕生日にお花ありがとうございました。 八木沢幹夫さん
- ・秋原さん大変お世話になりました。 長谷川 隆さん
- ・今日から新年度、気持ちも新たに宜しくお願ひ致します。 内藤 晶文さん
- ・本当に久しぶりです。 萩原 孝則さん
- ・新年度ノブさん頑張って下さい!! 昨日は「あった朝日市」でした。 花井芳太郎さん
- ・入会しました。これからよろしくお願ひ致します。 秋原さんでも無事開催出来ました。 今川 知也さん
- ・昨日は5ヶ月ぶりの熱田神宮での朝日市を行う事が出来ました。 ありがとうございます!!
- ・湯澤会長1年間よろしくお願ひします。 湯澤 信雄さん
- ・本年度も宜しくお願ひ致します。

- 長瀬憲八郎さん 安井 友康さん 新見 光治さん
- 渡邊 将之さん 本多 誠之さん 安岡 克明さん
- 村上 学さん 北岡 寿人さん 鳥山 政明さん
- 森 裕之さん 梅村 昌孝さん 湯澤 勇生さん
- 大嶽 達郎さん 鈴木 淑久さん 亀井 直人さん
- 伊藤 豪さん 原田 敬生さん

7月誕生日おめでとう

- 内田 久利さん 佐治 寛行さん 渡辺喜代彦さん
- 岩田 吉廣さん 安井 友康さん 湯澤 信雄さん
- 鈴木 圓三さん

幹事報告

山口 哲司 幹事

- ・次週7月9日(木)12:30より、臨時クラブフォーラムをヒルトン名古屋4階「桜の間」にて行います。定款・細則変更については、先日郵送した資料をご持参ください
- ・次週7月9日(木)13:40より、第1回理事会・CAをヒルトン名古屋4階「杉の間」にて行います。関係各位引き続きお願ひします。

会長挨拶

改めまして。皆さんこんにちは。まず最初に、簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は1953年(昭和28年)7月29日生まれで、満66歳です。すぐに67歳になります。

生まれは父の実家の栃木県小山市ですが、すぐ名古屋に引っ越しまして、現在の家である昭和区桜山町にまいりました。

地元の希望幼稚園、松栄小学校、東海中学校・高校、そして日本大学の商学部を卒業しました。

職歴は、大学卒業後に母方の祖父の会社であった東洋プライウッドに入社し、名古屋工場で合板の製造管理にて3年半程勤めました。その後父の会社である明治時計に入社し、4年半東京支社で水道メーターの営業をして、結婚を機に名古屋の本社に戻りました。平成6年に父が亡くなり、社長に就任いたしました。平成17年に色々ありまして、工場を閉めて、不動産管理会社の株式会社メイジを立ち上げ、現在に至っております。

家族は現在、桜山町の家に妻の陽子と、長女恵子の三人と、老犬2匹、猫5匹と暮らしております。次女は結婚して福岡県に、長男も結婚して埼玉県におります。

名古屋瑞穂RCに入会させていただいたのは、56歳の時です。

数クラブからお誘いがあったのですが、決めかね、50代半ばになっても一人で錦界限でフワフワ遊んでいたのですが、中RCに所属しております従兄から、「信雄ちゃん、まあいい加減どっかのRCに入らんと人格と品格が疑われるよ」と言われました。まだ迷っていたのですが、某有名クラブのママから「ユッチャン、あんたRCに入るなら瑞穂さんが一番あつとるような気がする」と言われ、ちょうどご来店されていた獣医の先生を紹介され、「M先生、この人瑞穂RCには入らしいよ」と言われ、これも何かのご縁と思い長年親交のあった野崎さんに紹介者となっていただいて入会をし、現在にいたっております。

さて、これからRI会長の方針についてです。今年度のRI会長は、ホルガー・クナーク氏とおっしゃるドイツの方で、所属RCはヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・RCです。1992年にRCに入会され、ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナーを歴任されてきました。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務めていらっしゃいます。職業分類は不動産業営んでおり、地域社会では、Gut Grambekゴルフクラブの会長を勤めた経験もありになるという事なのでゴルフもお好きかと思われまます。また、ご夫人もロータリアンの様です。

今年のRIのテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。

<活動指針>4つの強調事項

- (1)より大きなインパクトをもたらす
- (2)参加者の基盤を広げる
- (3)参加者の積極的なかわりを促す
- (4)適応力を高める

クナーク会長は「ロータリーは成長しなければならない。しかし数字を掲げて成長を求める事はしない。数字にこだわる代わりに有機的かつ持続可能なかたちでロータリーを成長させるか考えて欲しい」と。いかに現会員を持続し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。そして、立ち足かかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。そして、ロータリーは変わらなければならないし、必ず変わります。ポールハリスが言ったように時に革命的でならなければなりません。ローターアクターや若い職業人にロータリーの扉を開こうではありませんか。また、若いロータリアンに働きかけながらも他の年齢の人を忘れてはなりません。

ご存じの通りロータリーとはクラブに入会するということだけではなく、無限の機会への招待です。ポリオ根絶のような大規模プロジェクトから、地域社会でのささやかなプロジェクトまで、奉仕する機会への扉を開いてくれます。



従ってわたしたちの年度のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」ということです。

次に、2760地区ガバナー岡部さんのガバナー方針は、「行動するロータリアン!世界で何かよいことをしよう、TOGETHER!」です。

岡部ガバナーの地区ビジョンは、私たち第2760地区はRIテーマをよく理解した上で、それぞれの地域、クラブの特性を鑑みて「活力のある、個性にみちた多様性のある」クラブが活躍できる場所・場面を提案支援してゆきます。

<行動指針>

- (1)クラブはロータリーの中心。クラブの活性化を図ろう。
- (2)ロータリーファミリーとの連携強化をしよう。
- (3)ローターアクター、インターアクター、ライラリアン、青少年交換学生、米山記念奨学生たちの若い力を積極的に取り入れてRCの活性化を図りましょう。
- (4)オンライン・ツール、リソースの活用をしよう。
- (5)会員増強をしよう。
- (6)ロータリー賞へ挑戦しよう。
- (7)国際大会(台湾・台北市、6月12日～16日)へ参加しよう。

台湾は親日国であり、旅の魅力も一杯です。台湾で世界のロータリアンと交流しましょう。

これは新型コロナウイルスの状況にもよりますが、姉妹クラブの台北延平RCさんの地元でもありますし、是非皆さんの参加をお願いいたします。ガバナー方針は以上です。

最後に私の会長方針ですが、「原点に戻ってロータリーを楽しみ、力を発揮しよう」です。

皆さん承知の事だと思いますが、RCの原点はポールハリスが20世紀初頭に友人3人と語り合っ、お互いに信頼できる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係に発展するような仲間を増やしたいという事で誕生しました。

この事からやはりロータリーの原点は例会に参加し皆さんとの会話を楽しむことが第一ではないかと考えました。

この会話の中から色々な発想が生まれ、会員相互や、地域社会、大きくいえば世界に対して発揮できる力が生まれるのではないかと考えております。

<活動指針>

- (1)会員相互の親睦を深め、明るく楽しい活気あるクラブにする
- (2)台北延平RC、国内友好クラブとの親睦と友好に深める

先程申しましたように、今年度の国際大会は台北で行われます。3月には延平RCの周年行事も行われると思いますが、是非6月の国際大会には多数の会員の参加をお願いします。

- (3)ポリオプラスプロジェクトへ協力する
- (4)長期ビジョン委員会、社会奉仕委員会を中心に例会と奉仕の在り方を考え持続可能なRCを目指す
- (5)会員増強、退会防止に努め、プラスマイナス0の現状維持を目指す
- (6)新型コロナウイルスの蔓延により延期となった関谷年度プロジェクトを実行する

これは40周年行事が念頭にあったのですが行事そのものは中止となりました。家族会や納会の予算は引き継いでますので、またフォーラムの予算の時にお話しいたします。

以上、色々申しましたが私なりに一生懸命努めてまいりますので、一年間よろしくお願いたします。

例会のご案内

- 今週の卓話 7月9日(木)
テマ : 新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話 : 岡部 光邦さん
- 次週の行事 7月16日(木)
第1回クラブフォーラム(決算・予算)
- 次々週 7月23日(木)
R規定により休会